



集まろう！ 話そう！ つながろう！ 生協強化月間推進 NEWS

No. 5



2025年11月25日 発行

10-11月 健文会・生協強化月間 月間ニュース・ダイジェスト特集 ～前編～

10/13 豊閑スタート集会（下関支部） 増資や代表派遣カンパが多数寄せられました！

今回は支部の新しい運営委員を迎えてのスタート集会。

受付、司会、カンパや署名の呼びかけなど、運営委員みんなで役割分担しました。下関支部も健康チャレンジのとりくみに力を入れており、市内の幼稚園・保育園等に市役所を通じて参加を呼び掛けています。集会ではその甲斐もあって今年は70名のエントリー目標に対し、157名の申し込みがあったことを報告。また、「中四国ブロック組合員活動交流集会」参加者のAさんから代表派遣カンパと物資販売の協力を呼び掛けたところ、多くのカンパが寄せられました。月間らしく当日5名の方が増資を持って参加、元気に生協強化月間をスタート出来ました。



健康チャレンジの報告をするOさん



中四国ブロック組合員活動交流集会の
カンパを呼び掛けるAさん

（小羽山支部）～月間中は 回数増やしてがんばるぞ！



小羽山支部は毎月1回の訪問行動を継続中ですが、生協強化月間中は月2回に増やしてがんばっています。

訪問行動日9/24、たまり場「おひなたさん家」に集まった4名。ペアで2組に分かれ、合計14軒の組合員宅を訪ねました。今回の訪問の目的は、出資金「1口増資のお願い」や「健康まつり」のお誘いなど。お会いできて話ができたのは計11軒でした。今回の行動で4名より増資協力あり、まつりの参加協力券も購入いただきました。



新しい仲間を誘って生協を知る会 (防府支部)

防府支部は現在 2 か所で健康教室を開催しています。最近、新規加入者も増えてきたのですが、参加者は「医療生協」のことをまだよく知っておられない？」ということもあり、9/19、防府市ソルトアリーナで新規加入者を対象に「生協を知る会」を開催。前半は交流を深めるために、レクリエーション&ウォーキング指導。後半は医療生協についての学習会を行いました。参加者計17名でしたが、「はじめて聞くことばかりでとても新鮮だったし、あらためて協同組合の良さが分かった」と感想あり。今回の参加者からさらにもう一回り新しい仲間を誘って増やしていきたいものです。



新しい班を作って みんなの居場所づくりに 挑戦!! (美祿支部)

美祿支部は新班設立をめざすために、11/4 秋芳まちづくりセンター周辺を訪問しました。今回の目的は「11/22 ぶちうま!お好み焼き食べんさい!!」の企画案内。運営委員全員で全戸訪問しました。

訪問後の参加者の感想では「予想以上に空き家が多かった。」「地元社協、地域包括を訪問し、担当者にチラシ案内できた。相手からとてもいい反応が返ってきた。」「新設したばかりのセンターを使って支部の新しい取り組みをアピールできたので、多くの参加

を期待したい」「美祿市ではまだまだ医療生協の知名度は低く、相手に丁寧に説明するのに時間も要した。」「若い方に“土曜なので、子どもさんも一緒に遊びにきてくださいね”と声掛けした。」途中、健文会の「ころばん体操班会」の組合員に会うこともでき、この日だけで計36軒訪問し、17軒対話。署名 4 筆でした。参加者は地域を歩いてみると出会いや発見がたくさんあることを実感できました。

(恩田中央支部)

エリア別訪問行動の一コマ、つながいって大事よね~♪



10/2のエリア別訪問行動。92歳の支部長のYさんは大変お元気ですが足の動きが悪く短距離しか歩けません。それでも自宅の近くで声をかけてみたい…という要望に応じて支援部員と一緒に訪問しました。訪問先2軒目のこと、「まあ、よく尋ねてきてくださったねー、会えて嬉しい。」と肩を抱き合って喜ばれる一コマがありました。「Yさん、あなたがやることなら何でも応援するからね…」と、その場で増資やまつりチケットを購入されました。

来訪を感謝され、相手に喜んでもらえたことは、とても励みになりました。協同組合ならではの人と人のつながりの大切さをもっと実感できる一コマでした。

(小野田南支部) 動物ラブ班会で保護猫カフェへ



小野田南支部の9月の「動物ラブ班会」は7人で「猫カフェ」に行きました。まずは、おいしいランチを頂きながら料理の感想など出し合って、みんなでワイワイ楽しい時間を過ごしました。

(右のランチはライスが猫のかたちです⇒)

そのあとは、保護猫ちゃんたちとのふれあいタイム。スリスリと寄ってくる子、遠目で私たちを見ている子など、たくさんの猫ちゃんがいきました。えさをあげると、たくさんの猫が群がってきました。

不幸な猫を増やさないようにするためには、避妊手術が絶対必要です。家に犬猫を迎えたいと考えている方は、ぜひとも保護犬猫を迎えてほしいと思います。

(有帆支部) つつじ班 宇部フロンティア大学の 実習生を班会に受け入れ



手遊び指導する「つつじ班」班長のMさん

有帆支部「つつじ班」は毎週水曜日 13時半から山陽小野田市有帆の大休団地集会所で体操教室を実施しています。10/8、山陽小野田市の地域包括センターから宇部フロンティア大学の看護学生2名の実習生が参加し、地域組合員と交流しました。メニューは、山陽小野田市が勧める「百歳体操」、「スマイルアップ体操」。百歳体操はおもりを使った筋肉運動で、筋力や体力に合わせて手首や足首におもりをつけて行います。体操を実際に体験した学生さんは、「想像以上に負荷がありますね」とおもりの効果を実感した様子。最後は班長のMさんによる手遊びや笑いヨガを行いました。笑いヨガでは、それまで表情の乏しかった男性が腹の底から大きな声で笑い声を出され一同驚きでした。みなさんの表情や運動する様子などを実際に見て、看護学生も多くの気づきがあったようでした。



足首におもりをつけて百歳体操する様子



「お結びの会」でみんなと会食 (小野田中央支部)

小野田中央支部は2か月に一度、「お結びの会」を開いています。9/25はカレンダーづくり。同じ塗り絵でも人によって全然違う仕上がりで、「濃くきれいに塗っているね」「グラデーション遣いがおしゃれね」など出来上がった作品の感想を出し合いました。

今回のみんなのお楽しみの昼食はハヤシライス&サラダ。運営委員Sさんの畑で取れたスイカをいただき、しめはコーヒーで。「みんなで食べるとおいしいね」の声があちらからこちらから飛び交い、ほっこりした気持ちになりました。



年に一度の「手配り交流会」で プラスチック問題を学習 (山陽支部)



9/27、山陽支部は年に一度の「手配り交流会」を開催。

会のなかで今回はO監事の「プラスチック問題」学習会をお願いしました。目に見えないマイクロプラスチックが私たちの身近に溢れていること、環境汚染や体に害を与えている現実を知って、一同考えさせられました。

会場から「今日、参加して学ぶことが出来て本当に良かった。子どもたちに知らせたい」、「地域の各地でみんなに講演を聞いてほしい」など、大きな反響がありました。

その後は手配りしながら日頃考えていることなどを交流。手配り先をたくさん抱えるYさんは、「2時間くらいかけて回っているが、行く先々で会話が花が咲き、定期的に増資協力してもらっている。だから全然苦にならない」とおっしゃっていました。手配りの時間を楽しみながら過ごしておられることにみな心を動かされたようです。

手配り交流会の様子



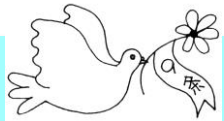
「プラスチック問題」学習講師のO監事

恒例のマルキュウ厚狭店 まちかど健康チェック (山陽支部)&(生協小野田診)

9/30、山陽支部はマルキュウ厚狭店でまちかど健康チェックを実施しました。血管年齢⇒骨密度⇒血圧測定&生協小野田診療所看護師による健康相談と、内容も大変充実。この日の参加者はなんと19名。組合員手作りのペットボトルのオープナーをプレゼントしました。「たまたま買い物にきたら健康チェック相談ができてラッキーでした」と喜ばれ、スタッフも笑顔に。健康相談では血圧に関する相談が多かったようです。支部と職員の協同で大盛況の1日となりました。



大人気の「血管年齢」測定



「憲法9条の碑」が 下関に建ちました！（寄稿記事）



11/3除幕式が行われた生協下関歯科駐車場



生協下関歯科の敷地内に建立された「憲法9条の碑」

日本の平和を守るために貢献してきた、憲法9条。擁護する市民の意思を示した「憲法9条の碑」が全国で建立されるなか、下関市においても「憲法9条の碑をもののせきに」実行委員会が昨年11月に結成されました。

その後、実行委員会が月1回のペースで開催され、実行委員の拡大、建立資金カンパの取り組み等を行ってきました。

碑の建設用地は、『生協下関歯科』の敷地内に決まり、11/3除幕式を行うことが決定され、準備を行ってきました。

当日は天候に恵まれ、多くの市民の参加のもとで、除幕式が行われました。実行委員長のあいさつの後、来賓として健文会の山村専務理事が挨拶されました。その後、事務局のあいさつがあり、碑の除幕がされました。全員で「憲法9条」を朗読し、高齢者及び大学生からの「憲法9条」によせた意見発表がありました。最後に下関市民合唱団有志による、歌『青い空は』の合唱で除幕式は終わりました。

今後、「憲法9条の碑」は碑の維持管理を行う『守る会』に引き継がれ、『生協下関歯科』の一角に保存されます。 <寄稿>下関支部(理事) 杉原佳之



“いくつになっても綺麗でいたい”



岬支部～月間特別企画 『介護美容』体験会

岬支部は生協強化月間の特別企画として、新しいジャンルとなる「介護美容」体験会を実施しました。

“いくつになってもキレイでいたい、おしゃれをしたい”そんな気持ちを大切にしたいのと、介護現場において不穏になった方でも気分転換にいいとの事で皆さんに知ってもらいたいと思い、開催しました。

介護美容の資格を持つY講師を招き、フェイシャルマッサージとアロマリップ作りを実施しました。

フェイシャルマッサージをしていくうちに皆さん表情が明るくなり、肌のトーンも明るくなって笑顔が増えていました。リラックス効果のあるものは心も体も癒されていいですね。参加者にとっても好評だったので、支部は第2弾ネイルなどもまた企画中です。



綺麗になるためのフェイシャルマッサージ中・・・



民生委員からの依頼を受け 宇部市明神町市営「健康相談会」



明神町市営住宅・集会所の健康相談会の様子

10/8、恩田3支部合同「恩田の明日をつくる会」は宇部市俵田翁記念体育館にて、初めてとなるまちかど健康チェックを行いました。体育館で卓球教室とエアロビクス教室があり、ちょうど入れ替わりの時間帯に重なり、約2時間で30名が立ち寄ってくださいました。運動している方でも骨密度の低い数値の方がおられました。今後、60-70代を対象にしたシニア層のスポーツ大会などで健文会独自のイベント企画を検討中です。



宇部市明神町市営住宅の民生委員より依頼を受けて、11/6健康相談会を開催し、住民など12名参加がありました。

昨年に引き続き、野田医師、歯科衛生士、地域福祉室、南部地域包括支援センター、宇部市保健師が大集結し、対応しました。定期的に1年に1回今後も継続し、住民の皆さんの健康相談や、困りごと相談等ができるようになったらいいなと考えています。

宇部市俵田翁記念体育館で 初のまちかど健康チェック 「恩田の明日をつくる会」



サポーター増資（積み立て増資）キャンペーン中 皆さまのご協力、お願いします！

締め切り 11月30日まで <医福連健康カレンダー進呈>

拡大目標100名（支部拡大50名＋事業所拡大50名）

11/17 時点 ⇒ 合計 23名

◇ 支部 <計11名>

小野田中央<3名> 上宇部川上<2名> 新川鵜の島<2名>
恩田南<1名> ふじやま<2名> 防府<1名>

◇ 事業所 <計12名>

医局:<新規1名・増額1名> 診療事務:<増額1名>
医局秘書課:<増額1名> 総務:<増額2名・新規1名>
栄養科:<増額1名> 病棟医事課:<新規1名>
リハビリ:<増額1名> 小野田歯科:<新規2>

健文会・2万人組合員 到達まで あと

<自主目標到達状況> 目標値＝月間中に年間目標8割到達		4/1～ 10/31 累 計	月間8割 目標まで の残	年間 累計	月間8割 自主目標 到達率	積み立て 人数 目標 100
仲間ふやし 月間8割目標 合計 <u>1,058人</u> 〔 支部 192人 事業所 866人 〕	支部 全体	85人	107人	487人	36.8%	支 部 計 11人
	事業所 全体	402人	464人			
出資金ふやし 月間8割目標 合計 <u>4,546万円</u> 〔 支部 852万円 事業所 3,694万円 〕	支部 全体	712 万円	140 万円	2,449 万円	43.1%	事業所 計 12人
	事業所 全体	1,736 万円	1,958 万円			

純増 1,112人 <2025年10月31日時点>

総代会で確認した目標は 仲間ふやし 1,300名、出資金ふやし 8,000万円

